

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成31年02月06日

計画の名称	通学路等における総合的な生活空間の安全確保の推進（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鹿児島県												
計画の目標	通学路となっている区間において、道路の線形改良と歩道設置を一体的に整備を行い、見通しを良くすることで歩行者の安全を確保し、歩道を設置し歩行者と車両を分離することで、安心して快適な生活空間を確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	12,273	A	12,273	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	H33末
1	・通学路の合同点検によって抽出された要対策箇所対策率を5年で88%にする。 緊急合同点検等によって抽出された要対策箇所対策率 「要対策箇所対策率」= 通学路安全対策実施済箇所数（箇所） / 通学路の要対策箇所数（箇所）	0%	22%	89%
2	・改良により安心・快適な走行時間を541時間創出 創出される安心・快適な走行時間を算出 [安心走行時間] 「安心・快適な創出時間」= (改良後延長 / 将来速度) × 将来交通量	0時間	82時間	541時間

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○
・（鹿児島県地域強靱化計画）に基づき実施される要素事業：A-1, A-2, A-3, A-9・（大隅定住自立圏共生ビジョン）に基づき実施される要素事業：A-9・（南さつま市定住自立圏共生ビジョン）に基づき実施される要素事業：A-1, A-2・（薩摩川内市定住自立圏共生ビジョン）に基づき実施される要素事業：A-6・（鹿児島市連携中枢都市圏ビジョン）に基づき実施される要素事業：A-7, A-8								

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	(国) 226号 笠沙道路	バイパス L=5.4km	南さつま市	■	■	■			3,800		—	
		令和2年度に「地域強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり」へ移行																		
	A01-002	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	(国) 226号 唐仁原 拡幅	現道拡幅 L=0.5km	南さつま市	■	■	■			360		—	
		令和2年度に「地域強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり」に移行																		
	A01-003	道路	離島	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(主) 西之表南種子線 安城工区	現道拡幅 L=10.1km	西之表市	■	■	■			700		—	
		令和2年度に「離島地域の強靱化を図る安全で円滑な物流等を確保するみちづくり」へ移行																		
A01-004	道路	離島	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 野間島間港線 阿 高磯工区	現道拡幅 L=3.7km	中種子町	■	■	■			150		—		
A01-005	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 後田高山線 宮下 工区	現道拡幅 L=3.3km	肝付町	■	■	■	■	■	1,240		—		
A01-006	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(主) 串木野樋脇線 市 比野工区	現道拡幅 L=0.2km	薩摩川内市	■	■	■	■	■	380		—		

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-007	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	(国) 2 2 6 号 久志拡幅	現道拡幅 L=2.3km	南さつま市	■	■	■	■	■	400	—	
	A01-008	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	改築	(一) 下手山田帖佐線 山田工区	現道拡幅 L=0.51km	始良市	■	■	■			86	—	
	A01-009	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	改築	(一) 志布志有明線 野神工区	現道拡幅 L=1.9km	志布志市	■	■	■	■		400	—	
A01-010	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	改築	(一) 布計山野線 山野工区	現道拡幅 L=1.05km	伊佐市		■	■	■	■	470	—		
A01-011	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	改築	(一) 打木谷白沢津線 白沢工区	現道拡幅 L=0.40km	枕崎市	■	■	■	■	■	227	—		
A01-012	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府県道	改築	(一) 今別府牧園線 今別府工区	現道拡幅 L=0.70km	霧島市	■	■	■			77	—		

A 基幹事業																						
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												H29	H30	H31	R02	R03						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
道路事業	A01-013	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 幸田栗野線 幸田 工区	現道拡幅 L=0.45km	始良郡湧水町	■	■	■			56		—			
		令和2年度に「道路ネットワーク強化による地域間交流の促進」へ移行																				
	A01-014	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(主) 日南志布志線 出 水工区	現道拡幅 L=0.88km	志布志市	■	■	■	■	■		292		—		
		令和2年度に「道路ネットワーク強化による地域間交流の促進」へ移行																				
	A01-015	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(主) 永吉入佐鹿児島線 広木・内田工区	現道拡幅 L=1.84km	鹿児島市	■	■	■			336		—			
		令和2年度に「道路ネットワーク強化による地域間交流の促進」へ移行																				
	A01-016	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 小山田谷山線 山 田工区	現道拡幅 L=1.80km	鹿児島市	■	■	■			2,561		—			
		令和2年度に「道路ネットワーク強化による地域間交流の促進」へ移行																				
A01-017	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 長島宮之浦港線 平尾工区	現道拡幅 L=1.10km	出水郡長島町	■	■	■	■		100		—				
	令和2年度に「道路ネットワーク強化による地域間交流の促進」へ移行																					
A01-018	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府 県道	改築	(一) 東郷山田宮之城線 浦田工区	現道拡幅 L=0.5km	薩摩川内市					■	■	200		—			
	令和2年度に「道路ネットワーク強化による地域間交流の促進」から移行																					

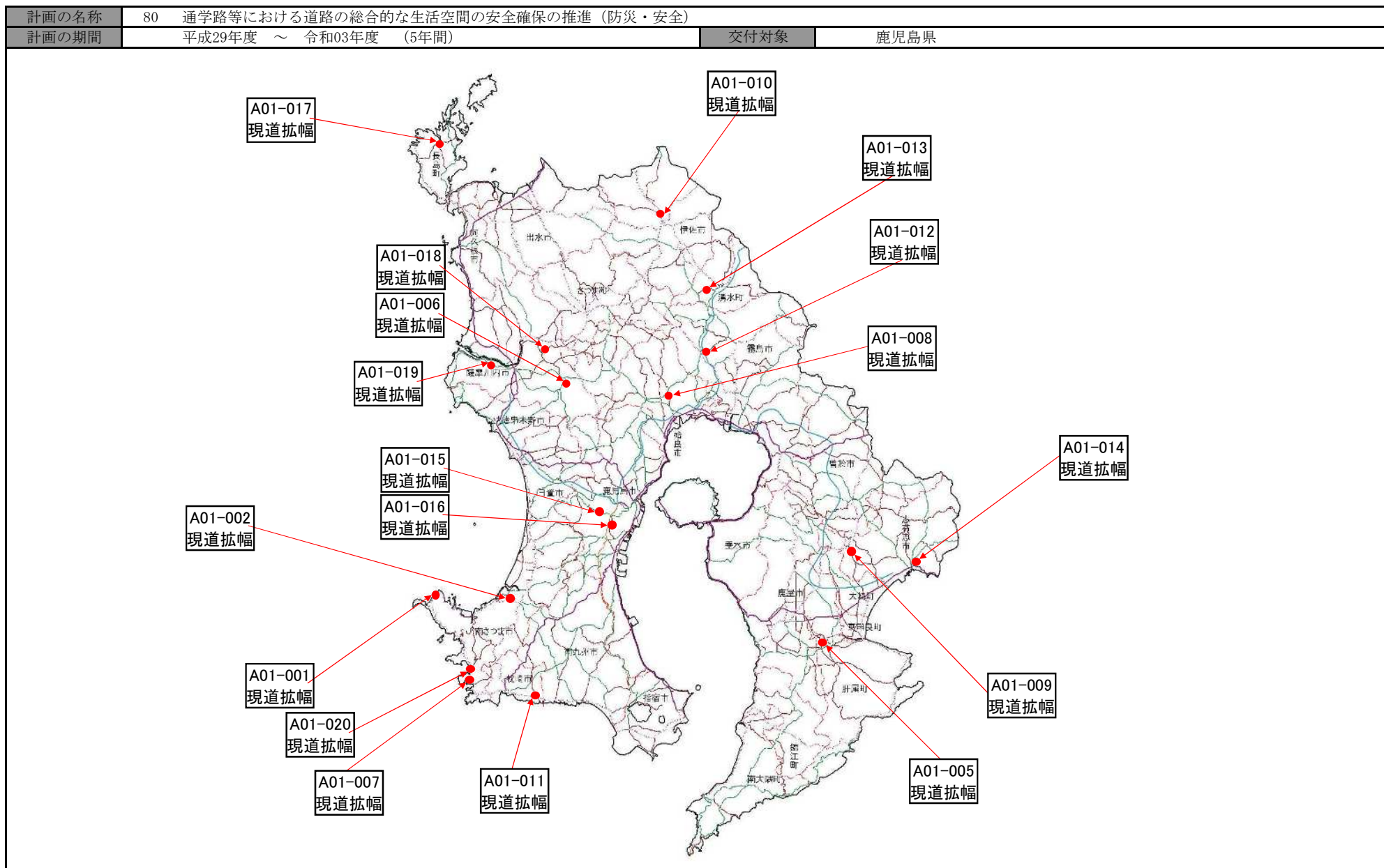
A 基幹事業																						
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
		種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2				H29	H30	H31	R02	R03						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
道路事業	A01-019	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	都道府	改築	(主) 川内串木野線 高 江長崎工区	現道拡幅 L=3.2km	薩摩川内市				■	■	388	—				
		令和2年度に「避難体制を強化する道路整備による事前防災対策 (防災・安全)」から移行																				
	A01-020	道路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	国道	改築	(国) 226号 坊ノ津 工区	現道拡幅 L=0.1km	南さつま市				■		50	—				
											小計						12,273					
											合計						12,273					

交付金の執行状況

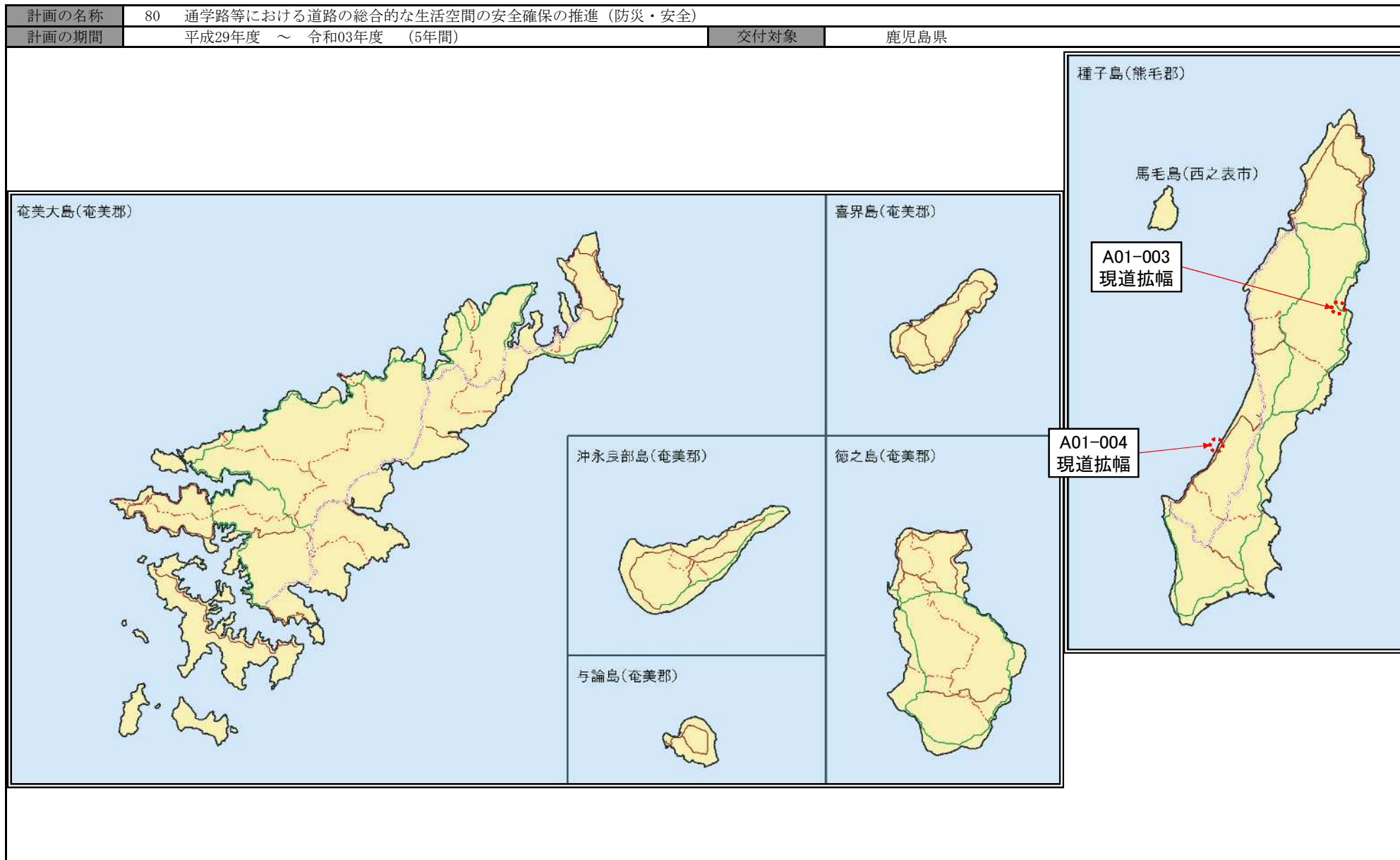
(単位：百万円)

	H29	H30	R1	R2	R3
配分額 (a)	675	662	577		
計画別流用増△減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	675	662	577		
前年度からの繰越額 (d)	0	540	400		
支払済額 (e)	134	803	627		
翌年度繰越額 (f)	540	400	350		
うち未契約繰越額 (g)	18	116	99		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不用率(i = (g+h)/(c+d)) %	2.6%	9.6%	10.1%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由			令和2年2月の補正予算による未契約繰越額の増		

参考図面（防災・安全交付金）



参考図面（防災・安全交付金）





## 事前評価チェックシート

計画の名称： 通学路等における総合的な生活空間の安全確保の推進（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○